

# 普天間飛行場代替施設建設事業

事業名	普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境影響評価	事業者	防衛省沖縄防衛局
-----	-------------------------	-----	----------

## 1. 実施されたアセス手続は事業による環境影響の回避や軽減に役立つか？(No)

項目	事業者による影響予測と評価	事業者の評価に対する応募者の評価
情報の後だし/出さず 機材(オスプレイ)配備 弾薬搭載場 埋立用土砂調達計画 など	事業実施区域周辺へ環境影響はやむを得ず出るものの、影響の程度や範囲は評価の基準とした各種指標の中に収まっており、事業の実施に際して、環境保全上、特段の支障は生じないと判断しました。(評価書、総合評価から要約)  ちなみに、2/20 知事意見「環境保全は不可能」	生物多様性のホットスポットである海域(サンゴ、海草藻場、ジュゴンなど)へ影響がないことはまずありえない。  方法書の後に追加修正方法書が出ること自体おかし(この公告縦覧はなし)  施設や使用機材、飛行場や飛行路の形状などの肝心な情報が後出しされ、評価がまっとうにされていない。  膨大な埋立用土砂の調達計画については県から詳細を求められても無視。

## 2. 影響評価に必要な情報は公開されていたか？(No)

どのような情報が隠されていたか？	アドバイザー(専門家等)の所属・氏名等、辺野古海域でのジュゴンの生息状況(環境省・NACS-J)など
------------------	--

## 3. 環境影響を評価した項目は適切か？調査は十分だったか？科学的だったか？(No)

どのような評価項目が欠けていたか？	調査自体は科学的に実施された部分が多かったが、評価の部分の論理性・科学性に欠けていた。
-------------------	---

## 4. 方法書や準備書に対して提出された意見は合理的に反映されたか？(Yes・No) NOの場合、

何がどう反映されていなかったか？	住民意見(準備書 5317 件、評価書 421 件)のほとんどが反映されていない。
------------------	---

## 5. 地方公共団体は、住民意見や地域環境を適切に考慮して意見を述べたか？(No)

どのような問題があったか？	沖縄県アセス審査会が公開で行われ、専門家や市民などを呼び意見聴取なども行った。 評価書に「環境保全は不可能」と烙印を押した知事意見への審査会の貢献は大きい。 それには市民と地元メディアの監視があつてのこと。
---------------	---

## 6. 環境省は自然環境の保護を任務とする省として果たすべき役割を果たしたか？(No)

どのような問題があったか？	大臣意見を出す機会がないことを理由に、ただ傍観者を決め込んだ(情報収集と手続きの確認のみ)  ジュゴンの種の保存法政令指定、アオサンゴ群集の保全などにも後ろ向き
---------------	--

## 7. 環境影響評価の実施時期は適切だったか？ (No?)

影響を回避軽減するためには評価はいつ行われるべきだったか？	??
-------------------------------	----

## 8. 環境影響評価のための調査にかかった費用は？(計86億1410万円)円

## 9. アセス手続が客観性を疑われる根拠となる事実はあるか？(Yes)

調査を行った業者が防衛省から天下りを受け入れている(落札率 98-99%)

10. その他

・アセス手続きの事前調査や手続き中の調査が環境影響を及ぼした。(Yes) パッシブソナー、サンゴ着床具など 112 個設置、ボーリング調査

・アセス手続きの最中に事業者が事業を進捗させている。(Yes) キャンプシュワブの兵舎撤去など

・事業決定前に、目的の正当性、妥当性、効果の議論に十分な説明、参加、意見反映があり、環境影響が比較評価されたか。

NO(怒！)

・周辺の複数開発事業との複合的なアセスは行われたか？(No) 周辺の振興策(道路拡張、漁港整備、高専・研究施設など)や埋立用材調達

・ゼロオプション(何もしない案)や代替案は検討されたか？(No) IUCN 勧告で求められていた

・アセス手続で十分に住民意見等を言える機会があったか？(No) 審査会や説明会の機会があったが反映されていない

・環境省の指針や関係省令そのものへの疑問がある(Yes) アセスやり直しの基準の範囲に無理にとどめる航空路

・訴訟(有)の場合のアセスの関する争点や、裁判所の判断が示されている場合はその判断をご記入ください。

辺野古環境影響評価手続きやり直し義務確認請求事件(通称:アセス訴訟)。

辺野古アセス準備書指導・助言専門家 16 名氏名等開示請求訴訟

名護市辺野古沖に生息する国の天然記念物ジュゴンの保護を日米の自然保護団体が求めた訴訟(通称:ジュゴン訴訟)

・その他、特記事項 (どのようにすればよりよいアセスになるか)

ゼロ・オプションの導入 / 計画・事業を断念するシステム

審査会の第三者性 / 氏名を公開し責任を取る専門家の関与

事業者の倫理: 役所が空いている常識的な時間帯に書類を提出すること / 調査会社への天下りと入札の是正

などなど